

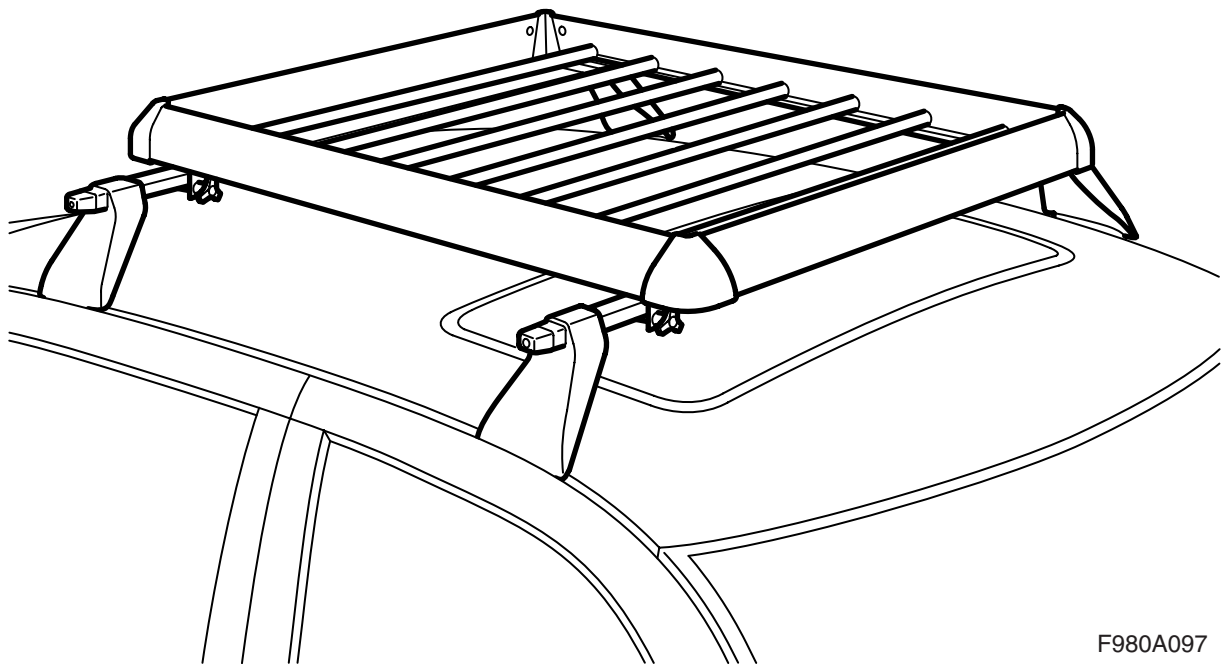


**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS  
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

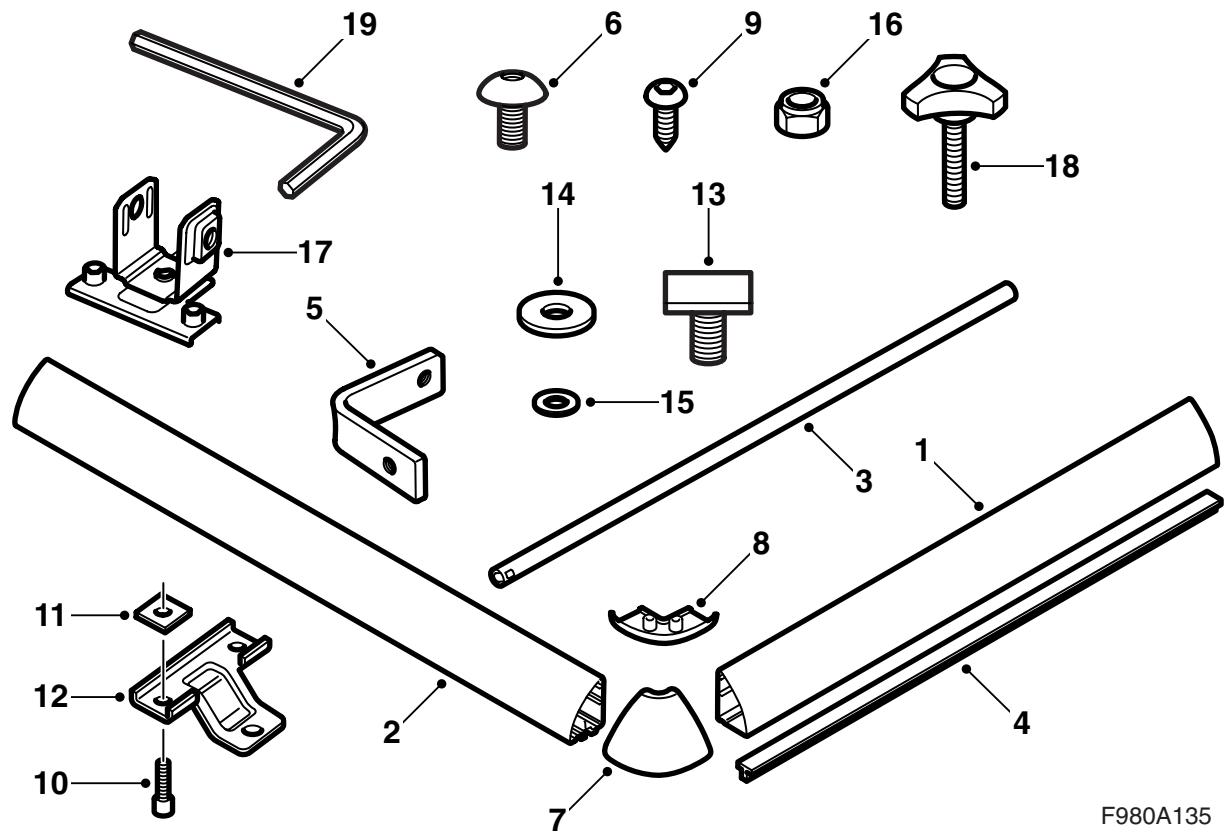
**Saab**

**ルーフバスケット**

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
<b>12 791 392 400 132 304</b>	<b>9:89-13</b>	<b>Apr 04</b>	<b>12 792 700 (55 20 945)</b>	<b>12 792 700 Sep 02</b>



F980A097



F980A135

- 1 フレームパーツ (x2) (フロントおよびリア)
- 2 フレームパーツ (x2) (側面)
- 3 パイプ (x9)
- 4 ウインドデフレクター
- 5 L字金具 (x4)
- 6 ボルト (x8)
- 7 アッパーコーナーパーツ (x4)
- 8 ロアコーナーパーツ (x4)
- 9 ボルト (x8)
- 10 六角ネジ (x8)
- 11 角型ナット (x8)
- 12 固定具 (x4) (Tみぞへの取り付け用)
- 13 Tみぞボルト (x4) (Tみぞへの取り付け用)
- 14 ワッシャ (x4) (Tみぞへの取り付け用)
- 15 ワッシャ (x4) (Tみぞへの取り付け用)
- 16 ナット (x4) (Tみぞへの取り付け用)
- 17 固定具 (x4) (角形材への取り付け用)
- 18 ノブ付きボルト (x4) (角形材への取り付け用)
- 19 L形六角棒レンチ

## 重要事項

### 警告

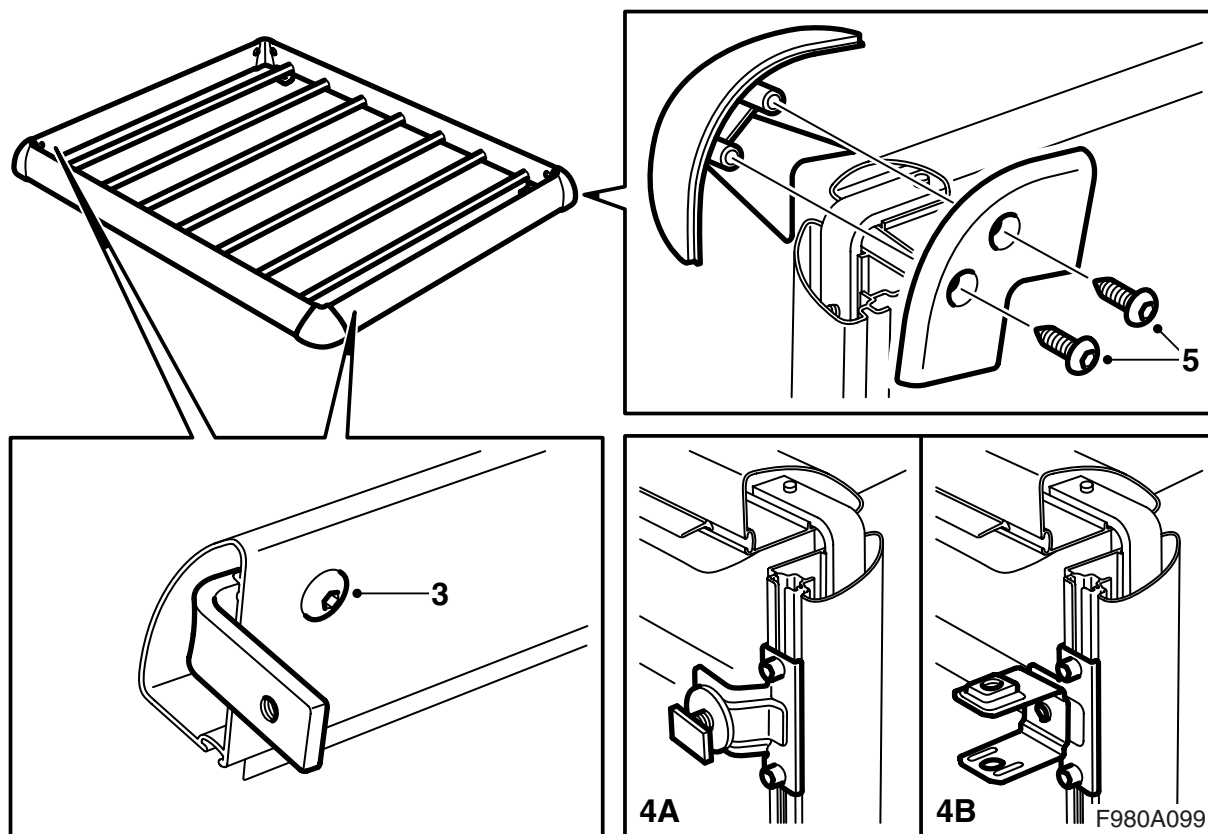
ルーフバスケットを使用する前に、取り付け説明書を全て良く読んでおくこと。ルーフバスケットの取り付けは、この説明書に従ってのみ行い、この説明書は車に常備しておく。

ルーフラックに荷物を載せて走行する際には、荷物の重量と形状により車両の重点と空気動力が変わる場合があるので、走行速度を適切に調整すること。

- 取り付け説明書をよく理解した上でルーフバスケットの取り付けや使用を行うこと。
- ルーフバスケットは、正しく取り付けられているという前提において、安全な積載ができるように設計されている。**製品の改造は行ってはならない。**
- 最大許容積荷重量（ルーフラックを含む）： 車両のオーナーズマニュアルおよびルーフラックに関する情報を参照のこと。  
ルーフバスケットの重量：5.5 kg。
- キャリアに荷物を積載した状態での走行時には、（強い横風、コーナリングまたはブレーキング時に）車の操縦性が変わること留意すること。
- 交通安全上の理由と空気抵抗を減らすために、使用しないときには各キャリアを外しておく。
- 自動洗車機で洗車する前には、ルーフラックを取り外すこと。
- サーブオートモービル株式会社は、不適切に取り付けられたルーフラックやアクセサリーが原因で発生した損傷に対する責任を負わない。
- 不明な点がある場合は、サーブディーラーに連絡する。
- 取り付け説明書は車に常備しておく。

## 勧告と注意事項

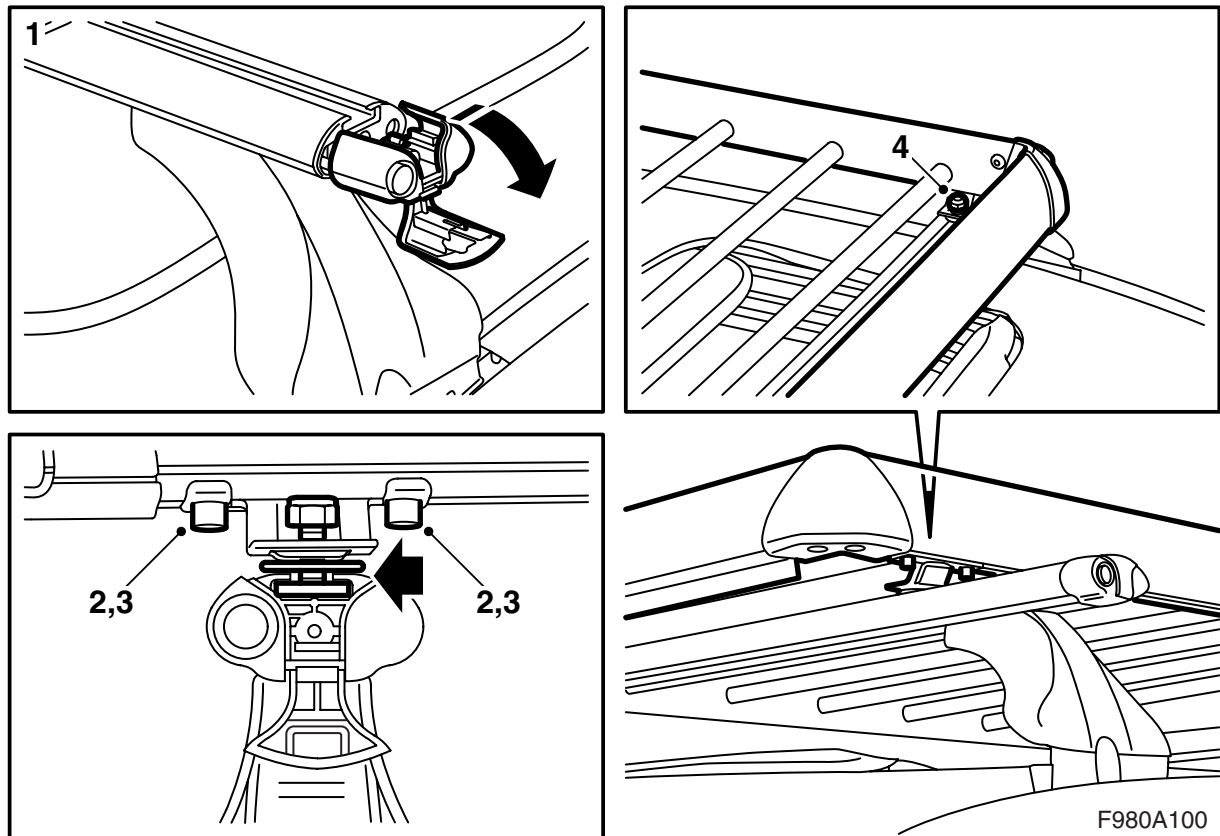
- 積荷は外れたり、損傷の原因にならないようにしっかりと固定する。積荷を注意してロープをかけ、どの方向にも動かないようにする。積荷をしっかりとロープで固定するのは、ドライバーの責任である。
- 積荷をしっかりと固定するテンショナー付きのストラップなどの適切な固定用具を使用すること。積荷が一組のスキー板より重い場合は、弾性バンドやロープなどを使用しない。
- 積荷の重量がルーフラックに平均してかかり、重心ができる限り低くなるように注意すること。小型で非常に重量のある荷物を積載するときは、各ルーフラックの片側に配置し、中央に配置してはならない。
- 交通安全上の理由から、積荷は車の両サイドからはみ出してはいけない。
- 長い積荷は、車のバンパーまたはトローイングアイレットを前後両方とも利用して、支柱やロープで固定すること。積荷が車の後方に1 m以上突き出している、あるいは、車の前方に少しでも突き出している場合は、積荷に警告用の小旗などを付ける必要がある。
- 走行前に、全ての固定装置が固定されていることを点検する。また、積荷がしっかりとロープで固定されていることを確認する。短い距離を走行した後で車を止め、全ての固定装置がしっかりとおり緩んでいないことを確認する。
- キャリアの改造を行ってはならない。



- 3 L字金具とボルトを使用して、全てのフレームパーツを取り付ける。各L字金具と、まだ組み付けされていない2個のフレームパーツ（フロントおよびリアパーツ）を組み立てることから始める。

**締め付けトルク 4 Nm (3 lbf ft)**

- 4 Tみぞ用 (A) または角形材用 (B) ルーフラック固定具を、六角ネジと角型ナットで取り付ける。角型ナットをルーフバスケットのレールに滑り込ませる。
- 5 各コーナーパーツを取り付ける。



## Tみぞへの取り付け

### 初めて取り付ける前の準備作業

Tみぞネジを、樹脂加工された大きなプレートと共に、Tみぞ固定具にそれぞれ取り付ける。小さいプレートとナットをTみぞ固定具の反対側に取り付ける。

### 取り付け

- 1 ルーフラックの各エンドプラグを引き出し、プラグのセンターパーツを下方に折曲げる。
- 2 ルーフバスケット取り付け具用の各ボルトを緩め、ルーフバスケットを各ルーフラックのみぞに挿入する。

### 重要事項

ウインドデフレクターstrippが前方を向くように配置する必要がある。

- 3 各取り付け具のボルトをしっかり締め付ける。

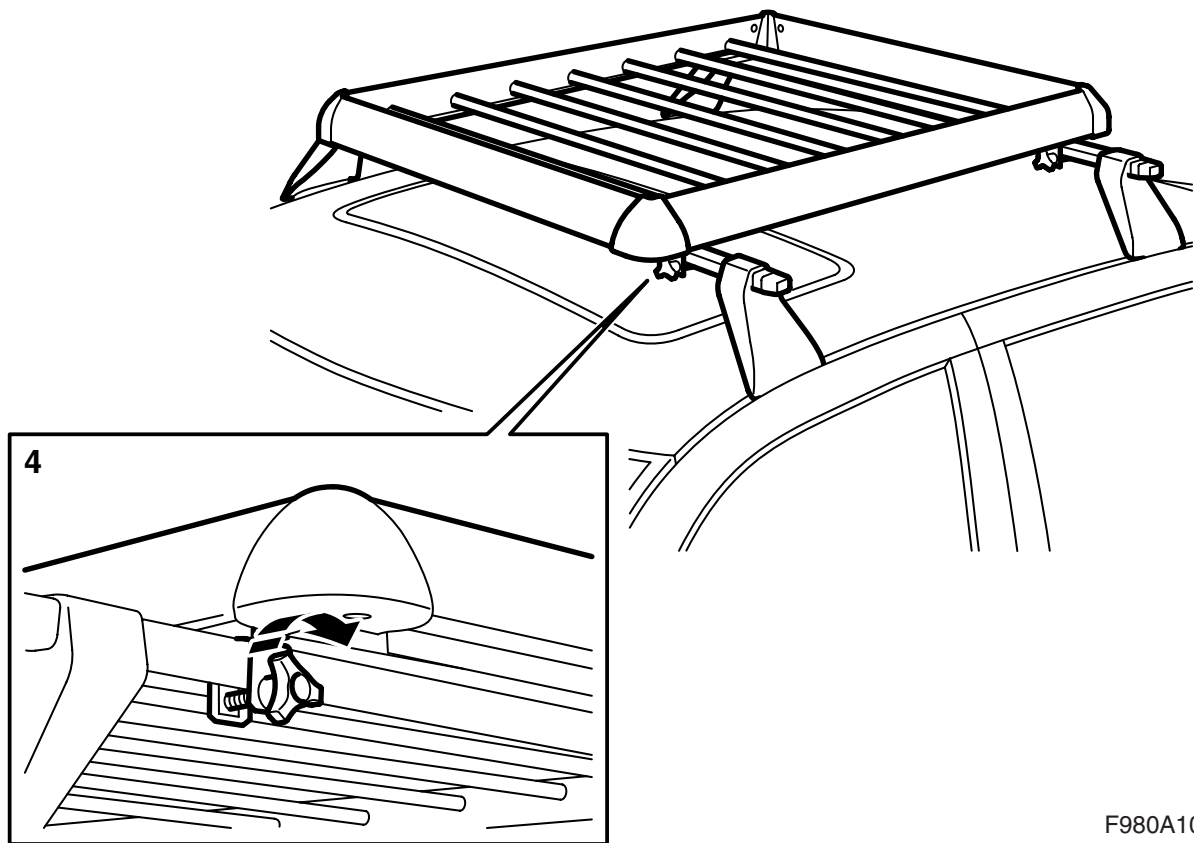
**締め付けトルク 6 Nm (4.5 lbf ft)**

- 4 ルーフバスケットをルーフ中央に配置できたら、各ナットをしっかり締め付ける。

**締め付けトルク 6 Nm (4.5 lbf ft)**

- 5 ルーフラックの各エンドプラグのセンターパーツを上方に曲げ戻し、各エンドプラグを押し込む。
- 6 積荷をしっかり締結する。

取り付け説明書は車に常備しておく。



F980A101

### 角形材への取り付け

- 1 ルーフバスケットの取り付け具のボルトを緩める。
- 2 ルーフバスケットを各ルーフラックにはめ込む。

### 重要事項

ウインドデフレクターstriップが前方を向くように配置すること。

- 3 車の全長に合わせてルーフバスケットの位置を調整し、フロントとリアで取り付け具及びバスケットの角の間隔が均等になるようにする。各取り付け具のボルトをしっかり締め付ける。

### 締め付けトルク 6 Nm (4.5 lbf ft)

- 4 ルーフバスケットをルーフ中央に配置できたら、各ノブ付きボルトをしっかり締め付ける。
- 5 積荷をしっかり締結する。

取り付け説明書は車に常備しておく。